

親睦日帰りバス旅行「浜名湖花博 2024 観覧」行事報告



令和6年5月30日(木)朝から好天に恵まれ、8時30分に南区役所付近に集合し、更に名鉄大江駅集合者も時間通りピックアップして、高速を一路目的地へ向かうことが出来た。参加者は33名で、この内新入会員の37期生が9名も参加され、バス内でも和気あいあいの雰囲気、終始賑やかなバス車内であった。最初の目的地「はままつ

フラワーパーク花博会場」を午前観覧し、八百彦の豪華弁当の昼食後、午後は「浜名湖ガーデンパーク花博会場」を観覧した。会場は広いエリアでゆっくり花鑑賞とはいかなかったが、体力に合わせ、シニアカーや自転車を借りて散策され、それぞれが花博を堪能されたと思われる。名古屋への帰りは「豊橋道の駅 食彩館」に立寄り、花や野菜の苗、新鮮な獲れたて野菜・果物を買求められ、思わず財布の紐が緩んだ方もおられたようです。名古屋出発地への到着は19時頃と目一杯一日を楽しめました。



浜松浜名湖花博 2024 花博の歴史は1990年に大阪の鶴見緑地公園から始まり、2000年の淡路島、2004年の浜松と続き、今回は20年ぶりに浜松の浜名湖で行われるということになった。この間コロナの世界的な流行もあり、団体旅行も大半が規制され、久しぶりのビッグイベントとなったようです。



珍種の青色胡蝶蘭

